

## 主な業務の執行状況

|   | 件名                         | 執行状況・経緯  | 内容   |
|---|----------------------------|--|--|
| 1 | 日本原燃への使用済燃料再処理役務等の委託に関わる事項 | <p>① 契約履行</p> <p>・2月5日、9日、21日 原子力規制庁に提出した事業者対応方針の実施状況等について日本原燃から聴取</p> <p>② 事業変更許可補正申請に向けた取組み確認</p> <p>・2月15日 再処理施設等の今後の審査対応の見通しについて日本原燃から聴取</p> | <p>・日本原燃から、以下の取組み等について確認。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 設備の全数把握及び状態確認については、残りの安全上重要な設備を含まない部屋・エリアのうち、屋内の2,990部屋を完了(2/7)した。屋外の約900エリア(進捗率約2%)は、引き続き天候の状況等の作業環境を考慮し、安全を最優先に順次実施していく。現場確認結果については、引き続き社内でチェックしている。</li> <li>- 上記を含む事業者対応方針の実施状況について、原子力規制庁の保安検査(2/13～3/14)が行われている。</li> </ul> <p>・引き続き、日本原燃の改善活動の取組状況を確認するとともに、確実な実施を促していく。</p> <p>・日本原燃としては、事業者対応方針に基づく改善の取組みが進んでいると自ら判断できた時点で補正申請を提出する考えであることには変わりはないことを確認。</p> <p>・機構としては、同方針の取組状況とともに、都度、しゅん工に向けたスケジュールや取組みも工程管理の一環として確認していく。</p> |
| 2 | 対外対応等に関わる事項                | <p>・2月23日 青森県議会の「県内原子力施設の新規制基準への対応等に関する議員説明会」への対応</p>  | <p>・県内事業者(日本原燃、東北電力、リサイクル燃料貯蔵、電源開発、東京電力HD)、当機構及び電気事業連合会が出席し、事業者から新規制基準適合性審査の状況等について説明を実施。</p>  |